

京都SDGsパートナー登録証



micaneは、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

micaneは、ごみ回収回数を毎年前年比10%増やすことを目標に、ごみ拾いボランティア活動や清掃活動に取り組むとともに、その成果や活動意義をWEBやボランティア掲示板で共有し地域住民の参画を促すことで、地域を巻き込みながら、全ての人が安全な水にアクセスでき、生物多様性が保たれる社会を目指します。

●SDGsに関する重点的な取組●

目標14：海の豊かさを守ろう、目標15：陸の豊かさも守ろうへの貢献に向けた海洋汚染を減らし、生態系の保護と回復を促進する取組として、特に公園やビーチ、河川沿いなどで実施するごみ拾い活動では、リサイクル可能な資源と廃棄物の分別を徹底することで、プラスチックごみの再利用率向上に取り組めます。

地域コミュニティでごみ拾いが持続可能な慣習となるように、京都におけるごみ拾いメンバーへ知見を深める研修プログラムを実施するとともに、ごみ拾いや分別に関する内容をマニュアル化し、都度更新のうえ共有することで、時代に変化に応じた正しい知識の普及に取り組めます。

家庭と仕事の両立を目指し在宅勤務やテレワーク、オンライン会議を標準とするだけでなく、より高いレベルでの業務を希望するスタッフには性別に関係なく積極的に仕事を割り振ることで、スタッフのワークライフバランスを整え、モチベーションを高め、業務効率を上げることで生産性の向上に取り組めます。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

京都にはSNS上にて注目を集めやすい自然や歴史的建造物が多いため、その周辺でごみ拾い活動を行い、SNSを通じて活動をアピールすることで、地域的美観や文化を保ち、価値を維持させるとともに、その地域に暮らす方々だけでなくSNSを目にした方々の意識を高め、各地での活動の促進につなげていきます。

2024年3月29日

(登録番号：00389)

micane

大網仁己



京都市長

松井秀治

